

## Press Release

2017年6月21日

### C<sup>3</sup> Prize チャレンジ 2年目の協賛のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」)は、昨年度に続き、本年度も C<sup>3</sup> (Changing Cancer Care) Prize チャレンジへ協賛することといたしましたので、お知らせします。

C<sup>3</sup> Prize チャレンジは、医薬品以外のがん治療の向上に関連するテーマに沿った革新的なアイデアを募集し、その実現化に向けてサポートするプログラムです。本チャレンジは、公式規則に従い米国において審査・選考が行われますが、C<sup>3</sup> Prize の公式ウェブサイトにおいて他の地域からも応募を受け付けています。

なお、C<sup>3</sup> Prize チャレンジは、米国の法規制が適用されます。詳細については、[www.C3Prize.com](http://www.C3Prize.com) をご参照ください。

アステラス製薬は、C<sup>3</sup> Prize チャレンジを通じ、がんと共に生きる患者さんとその家族、そして介護者が抱える問題の解決に向けたサポートを行うことで、がん治療の向上に寄与して参ります。

以上

#### アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

#### **注意事項**

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

---

#### **お問い合わせ先:**

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473